

いま、ここに子どもが来たり

—— 妊娠・育児をめぐる眼差しと経験から考える大阪大学



第1部：講演会 (13:00～14:20)

「写真表現から読み解く、妊婦への眼差し」

小林美香

「マタニティ・フォト」は、出産を間近に控えた女性が撮影する記念写真として昨今広く認識されるとともに、雑誌やインターネット、SNSのようなメディアでさまざまな反響を引き起こしています。妊婦は自分自身の体の変化とどのように向き合うのか、また妊婦は社会の中でどのような視線を向けられているのかということを、写真表現にかかわるさまざまな要素（アート、ファッション、人種、セクシュアリティ、生殖医療など）に照らし合わせながら考えていきます。

小林美香（写真研究者）

大阪大学文学部卒業、現在、東京国立近代美術館客員研究員、東京工芸大学非常勤講師。
著作に『写真を「読む」視点』（青弓社）

第2部：トークとディスカッション (14:40～16:10)

「子育てする阪大生たちの経験」

大阪大学で学ぶ育児中の学生（Students with Children のみなさん）

大阪大学の学生や留学生のなかには、子育てしている人もいます。「阪大生」に「子育て」が加わると、どのようなところに困難を感じるのか。また、どのようにサバイブしているのか。4名の子育て学生による話をヒントに、「多様な知と人材が交差する魅力あるダイバーシティ環境の実現」はどのように可能か、いっしょに考えてみましょう

第3部：ふりかえりワークショップ (16:20～17:30)

「哲学ウォーク」 (1・2部終了後、希望者のみ)

進行役：松川絵里（カフェフィロ副代表、大阪大学文学研究科臨床哲学OG）

講演＆トークディスカッションをふりかえるワークショップです。この日出たさまざまな「言葉」とともに、大阪大学構内を、みんなで歩きながら考えます。（悪天候時は哲学カフェに変更）

託児室（無料）も可能ですので、利用を希望される方は、

必ず **1/10（火）** までにお申込みください

（連絡先：kitahara@let.osaka-u.ac.jp）

お子様も一緒にご参加いただけます。
お靴を脱いであがるカーペット敷きのお部屋です。授乳室、調乳用のお湯あります。

大阪大学豊中キャンパス

CSCDオレンジシヨップ

（基礎工学部I棟1F）

2017. **1.19**（木） **13:00** ～

学生、教職員、学外の方など、どなたでもご参加歓迎します
参加費無料

問合せ：文学研究科・北原研究室 06-6850-5630

主催：大阪大学文学研究科、男女協働推進センター